

【農業者育成支援事業】 遠藤五一氏指導内容 概要

■使用資材等スケジュール

苗箱		基肥				田植え	追肥				無効分げ つ期			出穂期	カメムシ防除	水張り	稲刈
1葉出た タイミング	2葉出た タイミング	田植え2週間前					6月上旬				中干開始					出穂後2週間	
ミネラルスター	ピタリ	ミネラルスター	アミノヤクゲン 842他	グアノ	グッドエッグ		ミネラルス ター	アミノヤクゲ ン842	グアノ	グッドエッグ		天然硫酸苦土	エボック		ウインドスター 粒		

■その他

《施肥》

- ・ミネラルスター（苗箱）：50g/箱を上から散布
- ・ミネラルスター（元肥）：耕運前に60kg/10aを散布
- ・にじのきらめき：多収を目指す場合、窒素分トータル1俵/1kgと考える例（10俵→10kg、12俵→12kg）

《中干し》

- ・出穂40日前から開始。圃場から完全に水がなくなった状態で最低5日間は中干しを行う→胴割れ防止
- ・中干しを開始して5日間が過ぎたら、水を入れる前に溝切りができる場合は行う。
- ・中干し後に水を入れる際は、深水にする。

《水管理》

- ・出穂から2週間は水を切らさないように管理
- ・外気温が高い時期は、夕方に水を入れるとよい。
- ・井戸水を使用できる方は、積極的に使用するとよい。
- ・落水を遅くすることで収穫量増えるが、コンバインがぬからないように管理。

《稲刈り》

- ・SPAD値が15以下になってから刈取りを行う。また、穂が圃場全体の85%～90%黄化した段階で刈取りを行い、刈遅れを防ぐ。